



熱血!

「新鮮力」

(18)

広田 知美さん

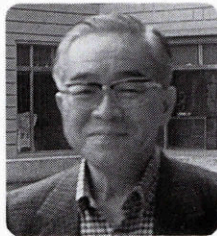
(北本町区)

(昭和51年1月13日生)

— (株)藤辰商店 —

- ※学校は 長門高校商業科を3月卒業
- ※仕事は 包装室でパック詰めをしています。立仕事に慣れるまで足がきつく少々大変でした。見るもの聞くもの全てが真新しく、毎日が勉強の連続です。
- ※趣味は 音楽鑑賞、中島みゆきの歌が好き。1番好きな曲は「浅い眠り」。クラシックもたまには聞きますが…。カラオケは苦手ですが「ポケベルが鳴らなくて」は歌います。(スポーツは?) 全く苦手です。高校時代は書道部に所属していたほどです。
- ※好きな言葉は 「何があってもガマンする」就職したときに心に決めました。先輩の言葉を一生懸命に聞くよう務めています。
- ※気をつけていることは 出荷する物が多い部所だけに、間違いのないようそして時間内にできるよう気をつけています。また学生時代は風邪で休むこともあったので、健康には気をつけています。
- ※結婚は あまり考えたことはありませんが、巡り会えばいつでもいいと思っています。年上の人、でも5歳ぐらいまでが許容範囲かな。健康で積極性のある人が理想です。今彼はいませんのでよろしくお祈りします。
- ※どんな街を 自然はいっぱいですが、あまりにもゴミが目につきます。私も学生時代、お菓子の袋など捨てていたことを思えば、大きなことは言えませんが、一人ひとりが気をつけて、きれいな街にしていきたいですね。私は気付くのが遅かったかもしれませんが、後輩の皆さんには早く気付いて実行して欲しいと思います。都市としての施設、例えば遊園地など欲しいですね。もう1度訪れてみたい、そんな長門にしていきたいですね。
- ※自由一言 職場は明るくて楽しいのですが、仕事の失敗が多く、周りの人に迷惑をかけています。余分な時間を費やすだけに、落ち着いて仕事に取り組みたいと思っています。給料は10月からの高校時代の奨学金返済用に少しずつですが貯金しています。全額返済には5~6年かかりますが、頑張って返済していきます。

一枚の荷受書



東京都北区
新津 港 さん

朝霧の中に仙崎港の埠頭が墨絵のように浮んできた。引揚船LSTの甲板に総立ちとなった乗客は、ただ言葉もなく涙ぐむ。日本に着いたのだ。白砂青松、あくまでも青い

空と海。昨日までのこと、明日からのことなど、すべてを忘れて、ただ生きて帰れた喜びに浸っていた。

これは私が昭和二十一年四月、北京から、たった一個の荷物を背に山口県仙崎港に辿り着いたときの実感である。

この荷物はご当地の在外同胞援護会の皆様の手に委ねられ、代って私の手に「荷受書」が握られていた。以来、この一枚の宝物は私に「恩義不可忘」とささやき続けている。

首都圏応援団 (15)

仲間達集合 (13)

早朝野球 秋の甲子園

アローズ 和泉 一三さん (板持2区)

わがアローズは、長門市早朝野球連盟に所属するクラブチームです。結成して十数年になります。メンバーの入れ替わりはありましたが、学生時代の同期、先輩、後輩、職



場関係、行政区の仲間などで、野球はもちろん、無類の酒好き(一部飲まない人もいますが…)平均年齢三十五歳の個性あるメンバーです。

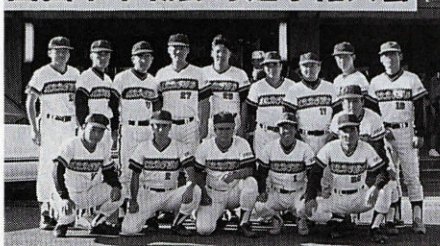
ご存じない方が多いと思いますが、早朝野球の頂点を目指す西日本早朝野球選手権が毎年秋に開催されます。この大会は、山口県下各市、九州は福岡県、宮崎県、鹿児島県の各市代表が出場して戦う、草野球秋の甲子園大会と呼ば

れています。

アローズは5度目の出場権を獲得しました。過去一度も勝てず、今年こそ長門市代表として初戦突破をと、チーム一丸となっています。

10月の1・2日北九州市で開催されます。広報が届くときは美酒をが合言葉です。

西日本早朝野球選手権大会



わが家のスター

おかもとあこ
岡本 亜公ちゃん

(2歳8ヶ月)
(錦町区)

歌が大好きで、特にセーラムの歌は体でリズムをとって歌います。いつまでも素直で明るい子に育ってネ!

(母 久子さん)